



### 寒さに負けない元気がいっぱい！ 小学校冬まつりが開催される

2月7日、津別小学校のグラウンドで第6回子ども冬まつりが行われ、集まった約200人の親子が冬の時期ならではの遊びに夢中になりました。会場では「氷柱抱きつき」や「雪玉標的落とし」、「雪上サッカー」や「長靴飛ばし」などが行われました。中でも氷柱抱きつきのコーナーは大人気で、3分以上も氷柱に抱きついていた子は「すごく冷たかった。これ以上は体力が続きませんでした」と話してくれました。

また、会場にはお母さん方の協力でココアやいももち、カレーライスなどが用意され、温かい食事に自然と笑みが浮かんでました。



長靴飛ばしは今年も大人気！



氷柱の冷たさに必死に耐えます

### 好タイムを狙いゴール目指す 町民スケート・スキー大会開催

第32回町民スケート大会とスキー大会が今年も開かれました。

1月31日のスケート大会には、幼児や町内の小中学生、一般の方あわせて52人が参加。厳しい寒さの中、競技は100mから1000mまでの5種目とチームによる対抗リレーが行われ、大きな声援の中でゴールを目指し懸命に滑っていました。

2月1日は共和の町民スキー場でスキー大会が行われ、幼児と小学生30人が回転競技に参加。低い姿勢で次々に旗門をかわし、好タイムを狙っていました。

また、競技終了後にはスコップで重りを飛ばす雪かき選手権も行われ、投げたたびに囀りから歓声が上がっていました。

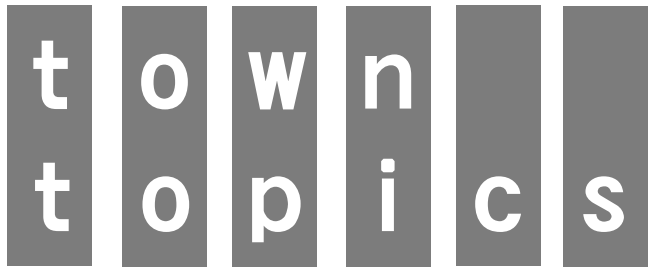
### 長年の交通指導員活動を讃え 三谷さんに社会貢献賞が贈られる

交通指導員として、長年地域の交通安全活動に努められた幸町の三谷義江さんが北海道貢献賞（交通安全功労）を受賞されました。

三谷さんは、昨年3月に退任されるまで24年間、町民の安全を守るために指導員として街頭での啓発活動に携わり、また、各種行事にも積極的に参加され安全指導にあたってこられました。



2月13日、町長室で賞状の伝達が行われ、佐藤町長から感謝の言葉をかけられた三谷さんは「街頭では、長い間には雨や雪の日もあつたけれど、賞をいただくような特別なことをした訳ではありません」と終始控えめに感想を述べていました。



まちのわだい

### 昔の遊びで年代交流 童心のころの思い出にひたる

昔ながらの遊びを後世に伝え、子どもたちとふれあうことを目的とした「おじいちゃんおばあちゃんとの交流会」が1月23日、児童館で行われました。この日はお年寄り子ども合わせて30人が参加。ホールには、けん玉や竹とんぼ、めんこやだるま落としなど全10種類の遊びが用意され、あやとりには女の子だけではなく男の子も夢中になっ



ておばあちゃんから教わっていました。参加したおばあちゃんは「子どもと一緒にやることで昔のことを思い出せるし話のきっかけになるからいい」。子ども達は「いろいろなことを教えてもらい、おじいちゃんおばあちゃん達と一緒に遊べて楽しかった」と話してくれました。

### オリジナルの楽しい絵を描く Tシャッターに挑戦



1月24日、町民会館で津別町手をつなぐ育成会や子どもたちによるTシャッターが行われました。Tシャッターに絵の具を使って絵を描くもので、参加した育成会のメンバーや子どもたち、高校生ボランティアがそれぞれ持ち寄った白いTシャツをキャンバスに、赤や黄、緑などカラフルな色づかいで自分の顔や雪だるま、動物キャラクターなど思い思いの絵を描いていました。

1月28日、町民会館で社会福祉協議会主催による長寿夫婦の集いが開催され、2人合わせて140歳以上の夫婦23組がゲームや食事を楽しみました。前回も好評だったスカットボールでは上位チームに豪華景品が当たるとあって8チームが真剣に高得点の枠を狙って打っていました。ゲームの後は巻き寿司や海鮮なべなどが用意され、おいしい料理に会話も弾んでいました。今回で2回目の奥村さん夫婦は「たくさんの人と時間を過ごすのは気分がいいですね。また来たいです」と話していました。



この先もずっと明るく元気に長寿夫婦の集いに46人が参加

### 新しい発見がいっぱい！ 楽しい科学教室を開催



1月25日、農業者トレーニングセンターで科学教室（津別町子ども会育成連絡協議会主催）が行われ、幼児や小学生など30人が科学のおもしろさを体験しました。『磁石・音で遊ぼう』や『紫キャベツで酸・アルカリしらべ』には多くの子どもが集まり、音で遊ぼうのコーナーでは水を入れたワイングラスをこすって音を出す。『共鳴・共振現象』を体験。こする力加減が難しくうまく音が出せなかった子もいましたが、科学の楽しさを体験していました。「将来は科学者になってみんなを助けたい」と話す子どももいて将来が楽しみです。

### 作って楽しい食べておいしい 男の料理教室を開催



2月11日を除く毎週水曜日に、60歳以上の男性を対象とした『男の料理教室（社会福祉協議会主催）』が町民会館調理室で行われました。この教室は、バランスの良い食事と高齢になつてからも料理ができるための練習を目的に行われています。初日の4日は、五目ご飯にみそ汁、揚げだし豆腐、さつまいものきなこ団子の4品。18日は、豚肉とキャベツの味噌炒めなど5品。最終日にはレタスチャーハンやエビチリソースなど5品を作りました。参加した男性は「みんなで料理をしながら一緒に時間を過ごすのは、いいものですね」と話してくれました。